

Akita J Med 45 (Suppl) : 167~170, 2018

社会環境医学系

法 医 科 学 講 座

(旧法医学)

教 授	美 作 宗 太 郎
非常勤講師	鈴 木 元 太 郎
講 師	大 島 徹
助 教	大 谷 真 紀
技術職員再雇用(兼)	目 黒 ひ と み
大 学 院 生	米 山 奈 奈 子

著 書

- 1) 美作宗太郎 (2017) 死体現象, 損傷, 窒息, 証拠の採取と保存, 写真撮影の方法, 子ども虐待, 乳幼児突然死症候群 (SIDS), 高齢者虐待, 医療事故. 美作宗太郎 (監修), 山田典子 (編著) 臨床法医学入門. 明石書店, 東京, pp. 21-90, 115-130, 175-185.
- 2) 米山奈奈子 (2017) 第4章プランニングのポイント. 一般社団法人日本精神科看護協会(監修), 高橋良斉, 中庭良枝, 米山奈奈子 (編) うつ病・双極性障害の看護ケア. 中央法規, 東京, pp. 120-128.
- 3) 米山奈奈子 (2017) 第6章 Q&A5, Q&A9. 一般社団法人日本精神科看護協会 (監修), 榊明彦, 寶田 穂, 林 直樹 (編) アディクション・パーソナリティ障害の看護ケア. 中央法規, 東京, pp. 218, 222.
- 4) 大谷真紀, 福田雅幸 (2017) 法歯科医学. 全国医学部附属病院歯科口腔外科科長会議 (監修), 野口 誠, 丹沢秀樹, 川又 均, 岸本裕充, 栗田 浩 (編) 口の中がわかるビジュアル歯科口腔科学読本. クインテッセンス出版, 東京, pp. 180-181.
- 5) 福井謙二, 大谷真紀 (2017) 死体現象. 高橋雅典 (監修), 都築民幸, 山田良広, 櫻田宏一 (編) 法歯科医学 基礎知識から臨床・災害時

の対応まで. 永末書店, 京都, pp. 16-21.

総 説・解 説

- 1) 美作宗太郎 (2017) 子ども虐待事例の写真記録法. キャロル・ジュニー (編), 一般社団法人日本子ども虐待医学会: 溝口史剛, 白石裕子, 小穴慎二 (監訳) 子どもの虐待とネグレクト 診断・治療とそのエビデンス. 金剛出版, 東京, pp. 348-358.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Oshima, T., Yoshikawa, H., Koda, Y., Ohtani, M., Tsukamoto, S. and Mimasaka, S. (2017) Four intracranial injury cases with peripapillary scleral hemorrhage—Reconsidering the mechanism of hemorrhage. *Leg. Med.* (Tokyo), **27**, 5-9.
- 2) Oshima, T., Ohtani, M., Otani, T., Takahashi, S., Hashimoto, M. and Mimasaka, S. (2017) A case of retroperitoneal hemorrhage that worsened during the agonal stage. *The Research and Practice in Forensic Medicine*, **60**, 173-176.
- 3) Ohtani, M., Oshima, T. and Mimasaka, S. (2017) Extra-oral dental radiography for disaster victims using a flat panel X-ray detector and a

- hand-held X-ray generator. *J. Forensic Odontostomatol.*, **35**, 28-34.
- 4) 大島 徹, 安部寛子, 大谷真紀, 岩瀬博太郎, 吉岡尚文, 美作宗太郎 (2017) 青緑色の口変色の所見からトイレ用消臭液による中毒死が疑われた事例. 法医学の実際と研究 **60**, 33-38.
 - 5) 大谷真紀, 大島 徹, 美作宗太郎 (2017) フラットパネル検出装置と携帯型歯科 X 線撮影装置を用いた単純歯科 X 線口外撮影法による個人識別. 法医学の実際と研究 **60**, 39-46.
 5. 日本法歯科医学会第 11 回学術大会, 11 月, 浦安
 - 1) 大谷真紀, 大島 徹, 美作宗太郎 (2017) 歯科単純 X 線口外撮影法の散乱線量測定～デンタル X 線撮影法との比較～
 6. 第 23 回日本子ども虐待防止学会学術集会ちば大会, 12 月, 千葉
 - 1) 美作宗太郎, 大島 徹, 大谷真紀 (2017) 受傷後急性期の打撲傷は証拠化できるか?～炎症としての熱感を捉える試み～
 7. 第 37 回日本看護科学学会学術集会, 12 月, 仙台
 - 1) 加納尚美, 李 節子, 米山奈奈子, 長江美代子, 柳井圭子, 三隅順子, 梶原祥子, 藤田景子, 大屋夕希子, 家吉望み (2017) 看護教育におけるフォレンジック看護学の意義と学び方

学 会 発 表

A. 国際会議

1. Triennial International Organization for Forensic Odontostomatology (IOFOS) Conference, September, Leuven, Belgium
- 1) Ohtani, M., Oshima, T. and Mimasaka, S. (2017) Extra-oral dental radiography for disaster victims using a flat panel X-ray detector and a hand-held X-ray generator

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第 101 次日本法医学会学術全国集会, 6 月, 岐阜
 - 1) 大島 徹, 大谷真紀, 美作宗太郎 (2017) クマによる損傷死の特徴所見
 - 2) 大谷真紀, 大島 徹, 美作宗太郎 (2017) フラットパネル検出装置と携帯型歯科 X 線撮影装置を用いた口外撮影法による個人識別
2. 日本フォレンジック看護学会第 4 回学術集会, 9 月, 福岡
 - 1) 加納尚美, 米山奈奈子, 家吉望み, 山波真理, 土居岸悠奈 (2017) 性暴力対応チーム基礎研修の評価
3. 第 39 回日本アルコール関連問題学会, 9 月, 横浜
 - 1) 熊澤由美子, 米山奈奈子 (2017) 減酒支援に取り組んだ保健福祉従事者の課題意識と実践上の促進要因
4. 第 71 回日本臨床眼科学会, 10 月, 東京
 - 1) 大島 徹, 吉川 洋, 吉富健志, 大谷真紀, 美作宗太郎 (2017) 眼科診療記録から個人識別できた高度腐乱死体の一例

(b) 地方会

1. 第 18 回日本法医学会学術北日本地方集会・法医学談話会第 104 回例会, 10 月, 盛岡
 - 1) 大谷真紀, 大島 徹, 美作宗太郎 (2017) 歯科所見による身元不一致の鑑定
2. 第 82 回秋田県医学会総会, 11 月, 秋田
 - 1) 美作宗太郎 (2017) 身体的虐待による打撲傷を証拠化する試み～子ども虐待の早期発見を目指して～

(c) 研究会

(i) 全国規模

1. 第 12 回法医画像勉強会, 3 月, 三鷹
 - 1) 大谷真紀 (2017) 歯科単純 X 線口外撮影法の散乱線量測定～複数機種での X 線撮影装置での検討～

報 告 書

- 1) 米山奈奈子 (2017) アルコール依存症の普及・啓発に関する研究. 平成 26 年度～平成 28 年度厚生労働科学研究費補助金 [障害者対策総合研究事業 (障害者政策総合研究事業精神障害分野)] 総合分担研究報告書. 樋口進 (研究代表者) アルコール依存症に対する総合的な医療の提供に関する研究. 平成 26 年度～平成 28 年総合研究報告書, pp. 13-14.
- 2) 大島 徹 (2017) 死後撮影 CT によって虐待や頭部外傷に伴う視神経鞘出血はどこまで診断可能か. 平成 27 年度～平成 28 年度文部科

学省科学研究費補助金〔若手研究(B)〕研究成果報告書.

その他・講演

1. 日本医師会 死体検案研修, 1月, 東京, 福岡, 2月, 名古屋, 12月, 福岡
 - 1) 美作宗太郎(2017) 家庭内虐待, 乳幼児死亡
2. 秋田市子ども未来センター 相談事業スーパーバイズ及び事例検討会, 1月, 7月, 秋田
 - 1) 米山奈奈子(2017) 依存問題を抱える相談者をどう受け止めるか(1月)
 - 2) 米山奈奈子(2017) 子ども虐待とDV被害: 相談者を受け止めるコツ(7月)
3. 国立大学附属病院医療安全管理協議会 北海道・東北地区専任リスクマネージャー研修会, 2月, 秋田
 - 1) 美作宗太郎(2017) 法医学からみた医療関連死の取り扱い
4. 第9回鶴岡地区若手医師勉強会, 2月, 鶴岡
 - 1) 美作宗太郎(2017) 法医学からのフィードバック~医療関連死の実際~, ~死後CTはどこまでわかる?~
5. 秋田保護観察所 依存症問題を抱える家族の集い, 2月, 7月, 10月, 秋田
 - 1) 米山奈奈子(2017) 依存症を理解する~当事者・家族の回復とは?~(2月)
 - 2) 米山奈奈子(2017) 薬物依存症を理解する(7月)
 - 3) 米山奈奈子(2017) 家族はどうかかわったらよいか(10月, スーパーバイザー)
6. 女性の安全と健康のための支援教育センター SANE 講座, 2月, 東京
 - 1) 米山奈奈子(2017) 二次受傷, 感情労働, セルフケア
7. 秋田地方検察庁 犯罪被害者への対応に関する講演会, 2月, 秋田
 - 1) 米山奈奈子(2017) 性暴力被害の影響を理解する~フォレンジック看護の視点からの被害者対応~
8. 秋田市保健所 こころのケア相談セミナー, 2月, 秋田
 - 1) 米山奈奈子(2017) 若者はなぜ自傷行為を繰り返すのか
9. 秋田保護観察所 依存症問題地域支援連絡協議会, 3月, 9月, 秋田
 - 1) 米山奈奈子(2017) 薬物依存のある刑務所出所者等支援に関する地域連携の課題(3月, スーパーバイザー)
 - 2) 米山奈奈子(2017) 動機付け面接法の活用による個別対応と, 関係機関の連携強化を目指して(9月, スーパーバイザー)
10. 秋田県中央男女共同参画センター ケース検討会, 3月, 秋田
 - 1) 米山奈奈子(2017) 依存問題を抱える相談事例への対応(スーパーバイザー)
11. 秋田ゾンタクラブシンポジウム, 5月, 秋田
 - 1) 米山奈奈子(2017) シンポジウム「暴力被害女性を支援するフォレンジック看護~国際フォレンジック看護学会との出会いから, DV被害女性や性暴力被害者を支援する看護支援の展開~」(シンポジスト)
12. 秋田県警察歯科医会 全体会ならびに研修会, 5月, 秋田
 - 1) 大谷真紀(2017) シンポジウム「熊本地震における歯科医師会の対応」(シンポジスト)
13. 秋田いのちの電話 相談員養成講座, 6月, 秋田
 - 1) 米山奈奈子(2017) アルコール・ギャンブル・買い物などの依存症について
14. 山形県天童市・東村山郡歯科医師会 講演会, 6月, 天童
 - 1) 大谷真紀(2017) 歯科医師として法医学教室で働く~日常の業務・災害への備え~
15. 医療事故・紛争対応人材育成講座, 7月, 10月, 大阪, 東京
 - 1) 美作宗太郎(2017) 診療関連死の剖検, 診療関連死とオートプシーイメージング
16. 青森県市町村保健師活動協議会 研修会, 7月, 青森
 - 1) 米山奈奈子(2017) なぜ事例検討が重要なのか!?~保健師の力量形成と事例検討の意義: アディクション問題を例にして~
17. 日本赤十字九州国際看護大学 第6回国際フォーラム, 8月, 宗像
 - 1) 米山奈奈子(2017) 日本のフォレンジック看護の実践と課題
18. 秋田大学学生支援総合センター 秋田大学サークルリーダー研修会, 9月, 秋田
 - 1) 米山奈奈子(2017) 本当は怖いアルコールの

(170)

社会環境医学系 法医学講座

- 話～飲酒とアルコールの影響について～
19. 第48回検屍と法医の会, 10月, 秋田
- 1) 美作宗太郎(2017) 異状死体に関する最近の動向
20. 秋田魁新報社 自殺予防を考えるフォーラム, 10月, 井川
- 1) 米山奈奈子(2017) 自殺予防とアルコール～お酒とのつきあい方を再考してみませんか?～
21. 東北大学歯学部同窓会 秋田県支部同窓会, 10月, 秋田
- 1) 大谷真紀(2017) 身元確認訓練から学んだこと
22. 北海道大学病院 医療安全研修会, 11月, 札幌
- 1) 美作宗太郎(2017) 法医学からのフィードバック～医療現場における「しまった!」を減らすために～
23. 秋田県臨床内科医会 勉強会, 11月, 秋田
- 1) 美作宗太郎(2017) 死亡診断書(死体検案書)記入マニュアルの変遷
24. スミセイウェルネスセミナー, 11月, 秋田
- 1) 米山奈奈子(2017) 本当は怖いお酒の話～お酒とのつきあい方を再考してみませんか?～
25. 秋田県健康福祉部 配偶者等からの暴力被害者支援担当職員専門研修会, 12月, 秋田
- 1) 米山奈奈子(2017) DVに関する事例検討会 現象を理解し被害者当事者の力を活かす支援

Akita J Med 45 (Suppl) : 171~172, 2018

社会環境医学系

環 境 保 健 学 講 座

(旧衛生学)

教 授	村 田 勝 敬
非常勤講師	照 井 哲・茂 木 隆
	塚 田 三 香 子・三 浦 進 一
	堀 田 修・永 井 伸 彦
助 教	岩 田 豊 人・前 田 恵 理
	龍 田 希 (~5月)
助 教(兼)	阿 久 津 雅 典 (~3月)
大学院生	榎 真 美 子・高 山 裕 子

著 書

医学ジャーナル 40-3, 67-71.

- 1) 車谷典夫, 村田勝敬, 川本俊弘, 五十嵐隆 (編)
(2017) 環境による健康リスク. 診断と治療社, 東京.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

総 説・解 説

- 1) 菊田香苗, 村田勝敬 (2017) 環境のリスクアセスメント. 日本医師会雑誌 126, 特別号(2), S54-57.
- 2) 岩田豊人, 村田勝敬 (2017) 神経系疾患. 日本医師会雑誌 126, 特別号(2), S101-104.
- 3) 村田勝敬, 前田恵理 (2017) 鉛. 日本医師会雑誌 126, 特別号(2), S203-206.
- 4) 坂本峰至, 村田勝敬 (2017) 水俣病. 日本医師会雑誌 126, 特別号(2), S296-299.
- 5) 龍田 希, 村田勝敬 (2017) 森永砒素ミルク中毒事件. 日本医師会雑誌 126, 特別号(2), S328-331.
- 6) 前田恵理, 村田勝敬 (2017) 環境問題からの教訓. 日本医師会雑誌 126, 特別号(2), S332-335.
- 7) 村田勝敬, 前田恵理, 岩田豊人 (2017) 職場のリスク評価につなげる健康管理とは. 産業

- 1) Sakamoto, M., Kakita, A., Domingo, J.L., Yamazaki, H., Oliveira, R.B., Sarrazin, S., Eto, K. and Murata, K. (2017) Stable and episodic/bolus patterns of methylmercury exposure on mercury accumulation and histopathologic alterations in the nervous system. *Environ. Res.*, **152**, 446-453.
- 2) Toyokawa, S., Maeda, E. and Kobayashi, Y. (2017) Estimation of the number of children with cerebral palsy using nationwide health insurance claims data in Japan. *Dev. Med. Child. Neurol.*, **59**, 317-321.
- 3) Yoshida, T., Taguchi, D., Fukuda, K., Shimazu, K., Inoue, M., Murata, K. and Shibata, H. (2017) Incidence of hypophosphatemia in advanced cancer patients: a recent report from a single institution. *Int. J. Clin. Oncol.*, **22**, 244-249.
- 4) Tatsuta, N., Kurokawa, N., Nakai, K., Suzuki, K., Iwai-Shimada, M., Murata, K. and Satoh, H. (2017) Effects of intrauterine exposures to

- polychlorinated biphenyls, methylmercury, and lead on birth weight in Japanese male and female newborns. *Environ. Health Prev. Med.*, **22**, 39.
- 5) Tatsuta, N., Nakai, K., Iwai-Shimada, M., Suzuki, T., Satoh, H. and Murata, K. (2017) Total mercury levels in hair of children aged 7 years before and after the Great East Japan Earthquake. *Sci. Total Environ.*, **596-597**, 207-211.
 - 6) Tatsuta, N., Murata, K., Iwai-Shimada, M., Yaginuma-Sakurai, K., Satoh, H. and Nakai, K. (2017) Psychomotor ability in children prenatally exposed to methylmercury: The 18-month follow-up of Tohoku Study of Child Development. *Tohoku J. Exp. Med.*, **242**, 1-8.
 - 7) Tanaka, O., Maeda, E., Fushimi, M., Iwata, T., Shimizu, T., Saito, S. and Murata, K. (2017) Precarious employment is not associated with increased depressive symptoms: a cross-sectional study in care service workers of Japan. *Tohoku J. Exp. Med.*, **243**, 19-26.
 - 8) 坂本峰至, 板井啓明, 村田勝敬 (2017) メチル水銀の胎児期曝露影響—水俣病から環境保健学研究へ. *日衛誌* **72**, 140-148.
 - 9) Tatsuta, N., Nakai, K., Iwai-Shimada, M., Mizutani, F., Murata, K., Chisaki, Y. and Satoh, H. (2017) A methodological consideration for blood lead concentrations from the earlobe in Japanese adults occupationally unexposed to lead. *Environ. Health Prev. Med.*, **22**, 78.
 - 10) Enoki, M., Maeda, E., Iwata, T. and Murata, K. (2017) The association between work-related stress and autonomic imbalance among call center employees in Japan. *Tohoku J. Exp. Med.*, **243**, 321-328.

学 会 発 表

A. 国際会議

1. 13th International Conference on Mercury as a Global Pollutant, Providence, USA
- 1) Sakamoto, M., Chan, H.M., Domingo, J.L., Yamamoto, M. and Murata, K. (2017) Methylmercury versus selenium, vitamin E, and docosahexaenoic acid in fetal circulation: comparison with maternal status

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第 87 回日本衛生学会総会, 3 月, 宮崎
 - 1) 龍田 希, 仲井邦彦, 笠沼勇一, 鈴木朋恵, 佐藤 洋, 村田勝敬 (2017) 臍帯血および 12 歳検査時の血中鉛濃度: 東北コホートの結果から
 - 2) 坂本峰至, 村田勝敬 (2017) 胎児環境におけるメチル水銀に対するセレン, ビタミン E と DHA: 母親循環との比較
 - 3) 堀口兵剛, 小熊悦子, 村田勝敬, 小松田敦, 佐々木敏, 熊澤由美子, 大野智子, 内田正美 (2017) 秋田県の鉱山下流域農村の稲作農業者におけるカドミウム曝露とその腎機能への影響
2. 第 58 回日本卵子学会学術集会, 6 月, 沖縄
 - 1) 前田恵理 (2017) 妊娠・出産に関するリテラシー啓発の現状と効果
3. 第 76 回日本公衆衛生学会総会, 10, 11 月, 鹿児島
 - 1) 村田勝敬 (2017) メチル水銀の疫学的研究の歴史
 - 2) 龍田 希, 仲井邦彦, 西浜柚季子, 村田勝敬 (2017) 東日本大震災に関連した家庭環境の変化: 東北コホートの結果から

(b) 地方会

1. 第 76 回日本産業衛生学会東北地方会, 7 月, 福島
 - 1) 岩田豊人, 南園佐知子, 前田恵理, 村田勝敬 (2017) 喫煙歴と手のふるえ強度との関連
2. 第 14 回秋田県公衆衛生学会, 11 月, 秋田
 - 1) 金正めぐみ, 前田恵理, 村田勝敬 (2017) 本邦女子医学生の妊娠・出産に関する意識及び知識調査

(c) 研究会

(i) 全国規模

1. 平成 29 年度メチル水銀研究ミーティング, 12 月, 東京
 - 1) 坂本峰至, 原口浩一, 安武 章, 村田勝敬 (2017) 母体・臍帯血における水銀, 鉛, カドミウム, セレンの赤血球/血漿分布
 - 2) 村田勝敬, 菊田香苗, 吉田 稔, 龍田 希, 仲井邦彦, 岩井美幸, 柳沼 梢, 坂本峰至, 岩田豊人, 前田恵理 (2017) メチル水銀曝露による健康影響に関するレビュー

Akita J Med 45 (Suppl) : 173~176, 2018

社会環境医学系

公衆衛生学講座

(旧公衆衛生学)

教授 野村 恭子 (H29年8月1日から)
 非常勤講師 伊藤 善信 (秋田県健康福祉部参事)
 助教 ヨン キム フォン ロザリン
 再雇用技術職員 中村 洋子

総説・開設

- 1) 仲山洋子, 関屋晴子, 野村恭子, 冲永寛子 (2017) 【一億総活躍社会実現のためのアンチエイジング】 女性医療従事者の活躍促進 (解説/特集). アンチ・エイジング医学 (1880-1579) **13**(2), 216-221.
- 2) 野村恭子 (2017) 【女性の就労と妊娠・出産・育児】 女性医師の長時間労働が与える早産・切迫流産への影響と関連領域のレビュー (解説/特集). 保健の科学 (0018-3342) **59**(10), 666-670.

原著論文

A. 審査を経た論文

- 1) Kawase, K., Nomura, K., Tominaga, R., Iwase, H., Ogawa, T., Shibasaki, I., Shimada, M., Taguchi, T., Takeshita, E., Tomizawa, Y., Nomura, S., Hanazaki, K., Hanashi, T., Yamashita, H., Kokudo, N. and Maeda, K. (2017) Analysis of gender-based differences among surgeons in Japan : results of a survey conducted by the Japan Surgical Society. Part. 2 : personal life. *Surg. Today*. doi : 10.1007/s00595-017-1586-7. [Epub ahead of print]
- 2) Murakami, K., Asayama, K., Satoh, M., Hosaka, M., Matsuda, A., Inoue, R., Tsubota-Utsugi, M., Murakami, T., Nomura, K., Kikuya, M., Metoki, H., Imai, Y. and Ohkubo, T. (2017) Home blood

pressure predicts stroke incidence among older adults with impaired physical function : the Ohasama study. *J. Hypertens.*, **35**(12), 2395-2401. doi : 10.1097/HJH.0000000000001473. 2017

- 3) Kawase, K., Nomura, K., Tominaga, R., Iwase, H., Ogawa, T., Shibasaki, I., Shimada, M., Taguchi, T., Takeshita, E., Tomizawa, Y., Nomura, S., Hanazaki, K., Hanashi, T., Yamashita, H., Kokudo, N. and Maeda, K. (2017) Analysis of gender-based differences among surgeons in Japan : results of a survey conducted by the Japan Surgical Society. Part 1 : Working style. *Surg. Today*. doi : 10.1007/s00595-017-1556-0. [Epub ahead of print] 2017 Jun 20.
- 4) Nomura, K., Kido, M., Tanabe, A., Nagashima, K., Takenoshita, S. and Ando, K. (2017) Investigation of optimal weight gain during pregnancy for Japanese Women. *Sci. Rep.*, **7**(1), 2569. doi : 10.1038/s41598-017-02863-1. 2017.
- 5) Murai, U., Nomura, K., Kido, M., Takeuchi, T., Sugimoto, M. and Rahman, M. (2017) Pre-pregnancy body mass index as a predictor of low birth weight infants in Japan. *Asia Pac. J. Clin. Nutr.*, **26**(3), 434-437. doi : 10.6133/apjcn.032016.11. 2017.
- 6) Nomura, K., Asayama, K., Jacobs, L., Thijs, L. and Staessen, J.A. (2017) Renal function in relation to sodium intake : a quantitative review of the literature. *Kidney Int.*, **92**(1), 67-78. doi :

(174)

社会環境医学系 公衆衛生学講座

- 10.1016/j.kint.2016.11.032. Epub 2017 Apr 12 2017.
- 7) Horie, S., Nomura, K., Takenoshita, S., Nakagawa, J., Kido, M. and Sugimoto, M. (2017) A relationship between a level of hemoglobin after delivery and exclusive breastfeeding initiation at a baby friendly hospital in Japan. *Environ. Health Prev. Med.*, **22**(1), 40. doi: 10.1186/s12199-017-0650-7. 2017.
- 8) Chatani, Y., Nomura, K., Horie, S., Takemoto, K., Takeuchi, M., Sasamori, Y., Takenoshita, S., Murakami, A., Hiraike, H., Okinaga, H. and Smith, D. (2017) Effects of gaps in priorities between ideal and real lives on psychological burnout among academic faculty members at a medical university in Japan: a cross-sectional study. *Environ. Health Prev. Med.*, **22**(1), 32. doi: 10.1186/s12199-017-0626-7. 2017.
- 9) Tanabe, A., Asayama, K., Hanazawa, T., Watabe, D., Nomura, K., Okamura, T., Ohkubo, T. and Imai, Y. (2017) Left ventricular hypertrophy by electrocardiogram as a predictor of success in home blood pressure control: HOMED-BP study. *Hypertens. Res.*, **40**(5), 504-510. doi: 10.1038/hr.2016.176. Epub 2017 Jan 12. 2017.
- 10) Yong, K., Fong, R., Inoue, A. and Kawakami, N. (2017) The validity and psychometric properties of the Japanese version of the Compulsive Internet Use Scale (CIUS). *BMC Psychiatry*, 2017 May 30; **17**(1), 201. doi: 10.1186/s12888-017-1364-5.
- 11) Yong, K. and Fong, R. (ヨン ロザリン) (2017) 地域におけるひきこもりの自立支援: 居場所のあり方 ひきこもりから踏み出す一歩—安心、仲間、繋がり。秋田公衆衛生学会雑誌 2017.3, **13**(1).
- 12) 木村琢磨, 野村恭子, 新森加奈子, 今永光彦 (2017) 病院勤務の臓器・領域の専門医資格を有する内科系医師の「総合診療医」へのキャリア転向に関連する因子の質的探索. 日本プライマリケア連合学会誌 **40**(4), 168-175.

学会発表

A. 国際会議

1. International Society of Epidemiology, Omiya, Saitama
 - 1) Nomura, K., Kido, M., Tanabe, A., Nagashima, K., Takenoshita, S. and Ando, K. (2017) Gestational weight gain to prevent from low birth weight and macrosomia infants in 8152 Japanese women with singleton pregnancies
 - 2) Horie, S., Nomura, K., Hiraike, H., Ishigaki, M., Aoki, K., Yamamoto, H., Hattori, A., Asakura, H., Ogawa, E. and Kodama, H. (2017) Nutrition Status among 32 breastfeeding mothers at 1 month postpartum
 - 3) Chatani, Y., Nomura, K., Hiraike, H., Murakami, A., Tsuchiya, A., Yukifumi, S. and Okinaga, H. (2017) Psychosomatic Symptom Is Useful Indicator of Burnout among academic faculties and medical specialists at a private university
2. European Society of Hypertension, Milan, Italy
 - 1) Satoh, M., Asayama, K., Kikuya, M., Inoue, R., Tsubota-Utsugi, M., Obara, T., Murakami, K., Matsuda, A., Murakami, T., Nomura, K., Metoki, H., Imai, Y. and Ohkubo, T. (2017) Nocturnal blood pressure decline based on different time intervals and long-term cardiovascular risk: the Ohasama Study
3. The 29th World Congress of the International Association for Suicide Prevention, Sarawak, Malaysia
 - 1) Yong, R. and Sasaki, H. (2017) Suicide Risk Factors in the young adults with hikikomori syndrome (prolonged social withdrawal). Free Paper
4. The 4th International Conference of Public Health, Petaling Jaya, Malaysia
 - 1) Yong, R. (2017) Association between hikikomori (prolonged social withdrawal) and childhood and present family relationship. Free Paper

B. 国内会議

(a) 総会・年会

シンポジウム

1. 第 89 回日本衛生学会 (北海道) 次世代人材育

成と男女共同参画シンポジウム, 宮崎

- 1) 野村恭子 (2017) ～周産期病院臨床データを活用した母体体重が分娩アウトカムに与える影響～帝京大学女性医師研究者支援センターによる若手研究者育成プロジェクト
2. 第21回日本心不全学会, 秋田
 - 1) 野村恭子 (2017) 教育講演: 循環器領域の疫学研究の進め方

演題発表

1. 日本衛生学会, 宮崎
 - 1) 井上雄貴, 野村恭子, 竹之下真一, 平池春子, 笹森幸文, 大久保孝義, 土谷明子, 冲永寛子 (2017) 看護師の離職意向に影響を及ぼす因子の検討
 - 2) 菊山智博, 野村恭子, 竹之下真一, 平池春子, 笹森幸文, 大久保孝義, 土谷明子, 冲永寛子 (2017) 医療系総合大学と附属病院の教職員における職業性ストレスと不眠症との関連
 - 3) 吉岡 希, 野村恭子, 竹之下真一, 平池春子, 笹森幸文, 大久保孝義, 土谷明子, 冲永寛子 (2017) 医療系総合大学と附属病院の教職員における職業性ストレスと不定愁訴数との関連
 - 4) 長澤 徹, 野村恭子, 竹之下真一, 平池春子, 笹森幸文, 大久保孝義, 土谷明子, 冲永寛子 (2017) 医療系総合大学教員におけるアカデミック・ハラスメント尺度の開発と検討
 - 5) 茶谷有紀, 野村恭子, 田邊杏由美, 冲永寛子 (2017) 医療系総合大学教員におけるバーンアウトの関連要因について
 - 6) 田辺杏由美, 野村恭子, 竹之下真一, 浅山 敬, 平池春子, 笹森幸文, 岡村智教, 大久保孝義, 冲永寛子 (2017) 科学研究費若手種目に採択された医師研究者におけるメンターと精神疲労感との関連
 - 7) 竹之下真一, 野村恭子, 堀江早喜, 長澤 徹, 田辺杏由美, 平池春子, 笹森幸文, 土谷明子, 大久保孝義, 冲永寛子 (2017) 若手医師研究者を指導する優れた研究メンター尺度の開発と検討
 - 8) 堀江早喜, 野村恭子, 田邊杏由美, 中川潤子, 木戸道子, 安藤一道 (2017) 妊娠前BMIおよび妊娠期間中体重増加量と完全母乳栄養との関連: 単一施設における報告
2. 第64回日本栄養改善学会学術総会, 徳島

- 1) 堀江早喜, 野村恭子, 平池春子, 神田蘭香, 磯島 豪, 児玉浩子 (2017) 産後1ヶ月時点における授乳婦の栄養素等摂取状況の検討
3. 日本精神衛生学会第33回大会, 東京
 - 1) ロザリン・ヨン (2017) ひきこもり当事者中心の自立支援プログラムの実践報告—居場所のあり方—
4. 日本精神障害者リハビリテーション学会第25回大会, 久留米
 - 1) ロザリン・ヨン, 佐藤このみ, 深川純一, 藤井淳一 (2017) ひきこもりを乗り越え—僕たちの変化
 - 2) ロザリン・ヨン, 佐藤このみ, 深川純一, 藤井淳一 (2017) ひきこもりから踏み出す一歩: 安心, 仲間, つながり
5. 第76回日本公衆衛生学会総会, 東京
 - 1) 藤田幸司, ロザリン・ヨン, 金子善博, 佐々木久長, 播摩優子, 松永博子, 本橋 豊 (2017) 多世代参加コミュニティ・エンパワメントの実践による地域づくり型自殺対策の効果

(b) 地方会

シンポジウム・依頼講演

1. 第14回秋田県公衆衛生学会学術大会, 秋田
 - 1) 野村恭子 (2017) 基調講演: 少子高齢化秋田県における公衆衛生学の課題と人材活用

演題発表

1. 第14回秋田県公衆衛生学会学術大会, 秋田
 - 1) ロザリン・ヨン (2017) 地域公衆衛生の現場: ひきこもり自立支援モデル「ふらっと」, 研究と実践の循環
2. 第67回東北公衆衛生学会学術総会, 福島
 - 1) 佐藤倫広, 村上尚, 浅山 敬, 菊谷昌浩, 井上隆輔, 坪田 恵, 小原 拓, 村上慶子, 松田彩子, 原 梓, 野村恭子, 目時弘仁, 今井 潤, 大久保孝義 (2017) 一般地域住民における家庭血圧に基づく高血圧の分布, 大迫研究. 東北公衆衛生学会誌 **66**, 40.

(c) 研究会

(ii) 地方規模

シンポジウム

1. 平成29年度秋田医療フォーラム, 秋田
 - 1) 野村恭子 (2017) 胃・大腸がんの全国的な傾向と予防

招待講演・講師

1. 山形県立保健医療大学主催, 山形

(176)

社会環境医学系 公衆衛生学講座

- 1) ロザリン・ヨン, 佐藤このみ, 深川純一, 藤井淳一 (2017) 山形東根市講演<ひきこもりからの回復を考えるセミナー~秋田県大仙市での実践例を手係りに~>
2. 長野東御市健康福祉部健康保健課主催, 長野
 - 1) ロザリン・ヨン (2017) 長野東御市平成 29 年度精神保健事業—ひきこもりの事を理解するための学習会—, <ひきこもりからの回復を考えるセミナー>
3. 秋田市下新城民生児童委員協議会主催, 秋田
 - 1) ロザリン・ヨン (2017) 秋田市下新城民生児童委員協議会講習会: 民生委員制度創設 100 周年記念講演<ひきこもりから踏み出す一歩: 安心, 仲間, つながり>
4. 大仙市地域包括支援ネットワーク主催, 11 月, 秋田
 - 1) ロザリン・ヨン (2017) 大仙市地域包括支援ネットワーク講習会<ひきこもりの自立支援に関して, 僕たちの変化>

報 告 書

- 1) 野村恭子 (2017) 低出生体重児, 巨大児をアウトカムとした pre-pregnancy Body Mass

- Index 別妊娠期間中体重推奨量の算出, 厚生労働科学研究費補助金 (成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業). 妊産婦及び乳幼児の栄養管理の支援のあり方に関する研究. 平成 28, 29 年度総合研究報告書. 「妊産婦のための食生活指針」および「授乳・離乳の支援ガイド」改定に対する提言.
- 2) 野村恭子 (2017) 授乳婦の栄養調査. 厚生労働科学研究費補助金 (成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業). 妊産婦及び乳幼児の栄養管理の支援のあり方に関する研究. 平成 28, 29 年度総合研究報告書. 「妊産婦のための食生活指針」および「授乳・離乳の支援ガイド」改定に対する提言.
 - 3) 野村恭子 (2017) 妊娠前 BMI および妊娠期間中体重増加量と母乳育児確立の関係: 観察疫学研究の系統的レビュー. 厚生労働科学研究費補助金 (成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業). 妊産婦及び乳幼児の栄養管理の支援のあり方に関する研究. 平成 28, 29 年度総合研究報告書. 「妊産婦のための食生活指針」および「授乳・離乳の支援ガイド」改定に対する提言.

Akita J Med 45 (Suppl) : 177~181, 2018

社会環境医学系

医学教育学講座

教 授	長 谷 川 仁 志
准 教 授	Wood, Donald C.
助 教	佐 藤 輝 紀 (～3/31)
	新 保 麻 衣 (4/1～)
特 任 助 教	新 保 麻 衣 (～3/31)
事務系補佐員	大 貫 佑 佳・柴 田 紀 子

著 書

- 1) 長谷川仁志 (2017) 胸痛疾患の診断の流れ. 山本文雄, 伊藤 宏, 尾野恭一, 長谷川仁志(編) 病歴聴取でここまでわかる 臨床推論集中講座 胸痛. メディカルビュー社, pp. 2-19.
- 2) 長谷川仁志 (2017) 胸痛診断と心電図. 山本文雄, 伊藤 宏, 尾野恭一, 長谷川仁志 (編) 病歴聴取でここまでわかる 臨床推論集中講座 胸痛. メディカルビュー社, pp. 36-41.
- 3) 長谷川仁志(2017) 虚血性心疾患. 山本文雄, 伊藤 宏, 尾野恭一, 長谷川仁志 (編) 病歴聴取でここまでわかる 臨床推論集中講座 胸痛. メディカルビュー社, pp. 98-111.
- 4) 関 勝仁, 長谷川仁志 (2017) 胸痛をきたす消化器疾患. 山本文雄, 伊藤 宏, 尾野恭一, 長谷川仁志 (編) 病歴聴取でここまでわかる 臨床推論集中講座 胸痛. メディカルビュー社, pp. 192-200.
- 5) 蓮沼直子, 長谷川仁志 (2017) 肋間神経痛, 帯状疱疹. 山本文雄, 伊藤 宏, 尾野恭一, 長谷川仁志 (編) 病歴聴取でここまでわかる 臨床推論集中講座 胸痛. メディカルビュー社, pp. 204-207.
- 6) 新保麻衣 (2017) 肥大型心筋症. 山本文雄, 伊藤 宏, 尾野恭一, 長谷川仁志 (編) 病歴聴取でここまでわかる 臨床推論集中講座

胸痛. メディカルビュー社, pp. 146-150.

- 7) 新保麻衣(2017) たこつぼ心筋症. 山本文雄, 伊藤 宏, 尾野恭一, 長谷川仁志 (編) 病歴聴取でここまでわかる 臨床推論集中講座 胸痛. メディカルビュー社, pp. 152-157.
- 8) 新保麻衣, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2017) 右心不全徴候を呈した高齢男性. 心エコー **18**(2), 194-198.

原 著 論 文

A. 審査を得た論文

- 1) Wood, D.C. (2017) Photography in the 1930s “Native” Ethnography of Yoshida Saburō: The Eye of the Seikatsu-sha and the Legacy of Shibusawa Keizō’s Attic Museum. *Japanese Review of Cultural Anthropology*, **18**(1), 37-68.
- 2) Shimbo, M., Watanabe, H., Oguma, Y., Yamamoto, H. and Ito, H. (2017) Rapidly growing intraventricular mass in a patient with hereditary hemorrhagic telangiectasia. *Eur. Heart J. Cardiovasc. Imaging.*, **18**, 423.
- 3) Watanabe, H., Shimbo, M., Iino, K., Yamamoto, H. and Ito, H. (2017) Acute aortic regurgitation in a bicuspid aortic valve due to rupture of an anomalous cord. *Anatol. J. Cardiol.*, **17**(6), E5.
- 4) Watanabe, H., Shimbo, M. and Ito, H. (2017)

(178)

社会環境医学系 医学教育学講座

Cardiac calcified amorphous tumor associated with end-stage renal diseases : an emerging disease concept. *Intern. Med.*, **56**(22), 2967-2968.

- 5) 片岡義裕, 前野哲博, 阿波谷敏英, 井口清太郎, 井上和男, 大脇哲洋, 岡山雅信, 梶井英治, 竹内啓祐, 谷憲治, 長谷川仁志, 前田隆浩, 村上啓雄, 山本和利, 三瀬順一, 神田健史 (2017) 地域医療教育に関する医学部全国調査 第2報. (短報) *医学教育* **48**(3), 143-146.

その他 (編集した本)

- 1) Wood, D.C. (2017) Anthropological Considerations of Production, Exchange, Vending and Tourism. *Research in Economic Anthropology*, Volume 37. Emerald Group Publishing, Bingley, UK.

そ の 他

- 1) 長谷川仁志 (2017) 卒前・卒後教育の一貫性から見た日医生涯教育制度のあり方を考える—『2017年度改訂版・医学教育のモデルコアカリキュラム』とリンクした理想的展開のために—, *秋田医報* **1511**, 4-5.
- 2) 長谷川仁志 (2017) すべては患者安全のためにあるべき卒前・卒後・生涯教育とは, *Medical Tribune Vol. 50 No. 6*, 14.
- 3) 長谷川仁志 (2017) CHANGE! FROM AKITA ~秋田から変わる, 医療への想い~, あきたの地域医療通信 2017. 3, Vol. 27, 1.
- 4) 長谷川仁志 (2017) 情報爆発時代の医学教育はどうあるべき? すべての医師の総合的な臨床能力向上を目指した秋田大学の教育体制. (インタビュー記事) *Medical Note*, <https://medicalnote.jp/contents/170124-003-VD>
- 5) 長谷川仁志 (2017) 医療アクセス世界一を誇る日本の国情を生かした地域医療の充実 (インタビュー記事) *Medical Note*, <https://medicalnote.jp/contents/170124-004-WB>
- 6) 長谷川仁志 (2017) 65歳以上の糖尿病コントロール目標値. *週刊アキタ* 2017, 1953号, 6.
- 7) 長谷川仁志 (2018) 患者さんへの共感と思いやりが医学教育の中心の一つに. *秋田医報*

1532, 4-5.

学 会 発 表

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第81回日本循環器学会学術集会, 3月, 金沢
- 1) 新保麻衣 (2017) Orai1/Orai3 Serves as a Molecular Link between Inflammation and Endothelial Function
2. 日本心エコー図学会第28回学術集会, 4月, 名古屋
- 1) 新保麻衣 (2017) 劇的な経過をたどった左室内血栓を伴う好酸球増多症の一例
3. 日本超音波学会第90回学術集会, 5月, 宇都宮
- 1) 渡部久美子, 新保麻衣, 佐藤和奏, 飯野貴子, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2017) LVADを離脱しえた周産期心筋症の一例
- 2) 佐藤和奏, 渡邊博之, 梅田有理, 新保麻衣, 渡部久美子, 飯野貴子, 伊藤 宏 (2017) 妊娠中の深部静脈血栓症発症を契機に発見された重複下大静脈の一例
4. 第23回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, 7月, 岐阜
- 1) 新保麻衣, 小坂俊光, 高橋裕介, 相原健志, 山中卓之, 須藤佑太, 加藤 宗, 阿部起実, 細谷知樹, 真壁 伸, 飯野健二, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2017) 当院におけるStanford A型急性大動脈解離の現状—心臓リハビリテーション開設前後での比較—
5. 第65回日本心臓病学会学術集会, 9月, 大阪
- 1) 飯野貴子, 渡邊博之, 新保麻衣, 佐藤和奏, 飯野健二, 伊藤 宏 (2017) 右室ペースキング誘発性左室内同期不全における左室内渦動態の解析: Vector Flow Mappingを用いた検討
6. 第21回日本心不全学会学術集会, 10月, 秋田
- 1) 新保麻衣, 加藤 宗, 山谷麻実子 (2017) 弁膜症を伴った低心機能を呈した初発急性心不全の一例 (特別企画)
- 2) 梅田有理, 渡邊博之, 飯野貴子, 新保麻衣, 佐藤和奏, 渡部久美子, 真壁 伸, 伊藤 宏 (2017) 成人例において拡張期肺動脈前方血流は右室拘束性障害を反映する
- 3) 奈良育美, 飯野貴子, 渡邊博之, 佐藤和奏, 渡部久美子, 新保麻衣, 梅田有理, 伊藤 宏

- (2017) 心エコーを用いた閉塞性肥大型心筋症の形態学的検討
- 4) 相原健志, 小坂俊光, 新保麻衣, 真壁 伸, 加藤 宗, 須藤佑太, 貝森亮太, 高橋裕介, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2017) 当院の心臓リハビリの現状と課題
 - 5) 高橋裕介, 小坂俊光, 新保麻衣, 真壁 伸, 加藤 宗, 須藤佑太, 貝森亮太, 相原健志, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2017) 心臓リハビリテーション導入時における後期高齢者と比較した超高齢心不全患者の特徴
- (b) 地方会
1. 第 41 回日本心血管インターベンション治療学会東北地方会学術集会, 1 月, 福島
 - 1) 飯野健二, 佐藤輝紀, 真壁 伸, 関 勝仁, 伊藤 宏 (2017) 積極的脂質管理が奏功した虚血性心疾患症例
 - 2) 山中卓之, 飯野健二, 加藤 宗, 岩川英弘, 阿部起実, 田村善一, 佐藤輝紀, 真壁 伸, 関 勝仁, 伊藤 宏 (2017) 腸閉塞状態で発覚した Leriche 症候群の一例
 2. 日本内科学会第 210 回東北地方会, 2 月, 仙台
 - 1) 茂木はるか, 真壁 伸, 渡邊博之, 梅田有理, 田村善一, 新保麻衣, 伊藤 宏 (2017) 発症時期推定に苦慮した僧帽弁閉鎖不全症の 1 例
 3. 日本超音波医学会第 53 回東北地方会学術集会, 3 月, 仙台
 - 1) 木村俊介, 飯野貴子, 新保麻衣, 佐藤和奏, 渡部久美子, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2017) 経胸壁血管エコーによる coronary-subclavian steal 症候群の一診断例—血流依存性血管拡張反応を用いた新しい評価法—
 - 2) 山本梨絵, 飯野貴子, 新保麻衣, 渡部久美子, 佐藤和奏, 戸島洋子, 田村明日美, 渡邊博之, 廣川 誠, 伊藤 宏 (2017) 左室内巨大血栓が心不全増悪に寄与した虚血性心筋症の一例
 - 3) 達子瑠美, 飯野貴子, 渡部久美子, 佐藤和奏, 新保麻衣, 梅田有理, 富谷陽子, 渡邊博之, 廣川 誠, 伊藤 宏 (2017) ペースメーカーリードを巻き込んだ心臓腫瘍の進展により上大静脈症候群を発症した一例
 4. 第 164 回日本循環器学会東北地方会, 6 月, 盛岡
 - 1) 奈良育美, 関 勝仁, 木村俊介, 新保麻衣, 飯野貴子, 真壁 伸, 小山 崇, 飯野健二, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2017) 左室充満時間低下を認めた患者に対し心臓再同期療法が奏功した一例
5. 第 165 回日本循環器学会東北地方会, 12 月, 仙台
 - 1) 佐藤和奏, 奈良育美, 新保麻衣, 佐藤輝紀, 飯野育子, 飯野健二, 渡邊博之 (2017) 新しい超音波イメージング SMI による動脈壁内新生血管の描出とその臨床応用
 - 2) 新保麻衣, 関 勝仁, 須藤佑太, 加藤 宗, 岩川英弘, 阿部起実, 木村俊介, 佐藤輝紀, 飯野健二, 渡邊博之 (2017) 巨大左室仮性瘤を合併し再手術に至った心筋梗塞後左室自由壁破裂の一例
 - 3) 関 勝仁, 佐藤和奏, 須藤佑太, 加藤 宗, 新保麻衣, 飯野健二, 渡邊博之 (2017) クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群に合併した深部静脈血栓症に対して DOAC を使用した 1 例
6. 日本心臓リハビリテーション学会第 2 回東北支部地方会, 12 月, 仙台
 - 1) 新保麻衣, 小坂俊光, 高橋裕介, 相原健志, 河野恵子, 貝森亮太, 須藤佑太, 加藤 宗, 阿部起実, 木村俊介, 真壁 伸, 工藤尚也, 山谷麻実子, 細谷知樹, 飯野健二, 渡邊博之 (2017) 骨格筋エコーにて大腿直筋厚の経時的変化を評価し得た急性大動脈解離の 2 症例
 - 2) 加藤 宗, 新保麻衣, 小坂俊光, 高橋裕介, 相原健志, 河野恵子, 貝森亮太, 須藤佑太, 阿部起実, 木村俊介, 真壁 伸, 工藤尚也, 山谷麻実子, 飯野健二, 渡邊博之 (2017) 廃用症候群を呈した腹部大動脈瘤合併急性大動脈解離症例へのリハビリテーション経験
- (c) 研究会
- (ii) 地方規模
1. 第 157 回秋田県心疾患懇話会, 7 月, 秋田
 - 1) 新保麻衣 (2017) 心不全を契機に診断された修正大血管転位の一例

そ の 他 講 演

1. 第 63 回医学教育セミナーとワークショップ, 1 月, 岐阜
 - 1) 前田隆浩, 長谷川仁志, 阿波谷敏英, 片岡義裕, 村上啓雄 (2017) 卒後キャリア支援を見据え

- た地域枠学生の育て方
2. 秋田大学医学部附属病院看護部新人対象研修会, 2月, 秋田
 - 1) 長谷川仁志 (2017) 血管確保, 静脈注射時の安全意識に関する確認事項ベスト10
 3. 薬剤師のためのバイタルサイン研修会, 3月, 秋田
 - 1) 長谷川仁志 (2017) 解剖学からみたバイタルサイン各論
 4. 大分大学医学部教育FD講演会, 3月, 大分
 - 1) 長谷川仁志 (2017) 日本の医学部の実情にあった各分野アクティブラーニング推進のヒント—すべては患者安全のために—
 5. 秋田大学医学系研究科・秋田県病院協会・秋田県医師会による3者懇談会, 3月, 秋田
 - 1) 長谷川仁志 (2017) 新専門医制度について
 6. 平成28年度都道府県医師会生涯教育担当理事連絡協議会, 3月, 東京
 - 1) 長谷川仁志 (2017) 卒前・卒後教育の一貫性から見た日医生涯教育制度のあり方を考える—すべては21世紀の患者安全のために—
 7. 平成29年度新医師歓迎レセプション, 4月, 秋田
 - 1) 長谷川仁志 (2017) 研修2年間修了までに必ず対応可能となるべき事項(症状・病態)の考え方・修得の方法—各自アウトカムを設定して2年間研修しよう!—
 8. 第64回医学教育セミナーとワークショップ, 4月, 東京
 - 1) 日本医学教育学会, 卒前教育委員会(泉 美貴, 神代龍吉, 青木昭子, 阿部幸恵, 伊藤俊之, 小田康友, 小林直人, 鯉淵典之, 辻 美隆, 中島 昭, 中村真理子, 長谷川仁志, 廣井直樹, 三木洋一郎) (2017) 明日からできる, アクティブ・ラーニング~さまざまなアクティブ・ラーニング・モデルを共有する~
 9. 第14回秋田県臨床研修協議会医師臨床指導医ワークショップ, 6月, 大潟村
 - 1) 長谷川仁志 (2017) 医学教育の新しい流れ—新専門医制度に向けて—(ランチオンセミナー)
 - 2) 長谷川仁志 (2017) コミュニケーションスキルについて考える・医師-患者関係構築, 医療面接等をいかに指導するか
 10. 養護教諭が行うフィジカルケア研修講座, 7月, 湯上
 - 1) 長谷川仁志 (2017) 学校におけるアナフィラキシー対応エッセンス
 11. 第49回日本医学教育学会大会, 8月, 札幌
 - 1) 長谷川仁志 (2017) アクティブラーニングを充実する症例ベースの統合展開: 入学直後から6年間幅広くシームレスにつなぐ工夫(シンポジウム)
 - 2) 長谷川仁志 (2017) 卒前教育の質保証とリンクした日本医師会生涯教育における目標達成度評価の将来像(シンポジウム)
 12. 高校生を対象とした医師育成教育事業: 医師育成教育に係る講演, 9月, 秋田
 - 1) 長谷川仁志 (2017) 秋田大学医学部 教育・臨床・研究 2017—世界と直結して秋田・日本・世界の医学・医療を充実—, 秋田南高校
 13. 高校生を対象とした医師育成教育事業: 医師育成教育に係る講演, 9月, 秋田
 - 1) 長谷川仁志 (2017) 秋田大学医学部 教育・臨床・研究 2017—世界と直結して秋田・日本・世界の医学・医療を充実—, 秋田高校
 14. 2017年度第2回秋田大学医学部FD, 10月, 秋田
 - 1) 長谷川仁志 (2017) 臨床実習中に各分野が統合して症例ベースで展開する必修臨床講義について
 15. 第9回日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」, 10月, 秋田
 - 1) 長谷川仁志 (2017) 卒前教育はこう変わった
 - 2) 長谷川仁志 (2017) 研修プログラムの立案: 作業テーマの決定と研修目標の作成
 - 3) 長谷川仁志 (2017) 研修方略の作成
 - 4) 長谷川仁志, 南谷佳弘 (2017) これからの卒後臨床研修に向けての期待と新専門医制度に向けての初期研修を考える
 - 5) 長谷川仁志 (2017) 研修評価の実施計画の作成
 - 6) 長谷川仁志 (2017) フィードバック技法(これからの理想的指導医とは)
 16. 平成29年度地域医療を支えるドクター育成事業メディカルセミナー(2年), 10月, 秋田
 - 1) 長谷川仁志 (2017) バイタルサイン
 - 2) 長谷川仁志 (2017) 秋田大学医学部40年の歩み
 17. 全国医学部長病院長会議 地域枠制度についての意

- 見交換会（北海道・東北ブロック），10月，盛岡
- 1) 長谷川仁志（2017） 地域枠学生の卒前および卒後動向
18. 医学生のための将来，何科に進んでも大切な主要症状に対する臨床推論パワーアップ実践セミナー，10月，秋田
- 1) 長谷川仁志（2017） 頭部・胸部・腹部の軽い症状で来院する killer disease を見逃さないポイント伝授
19. 秋田県医師会研修会，10月，秋田
- 1) 長谷川仁志（2017） 保険診療と臨床推論—診断ポイント，ピットホール—
20. 平成29年度地域医療を支えるドクター育成事業メディカルセミナー（2年），11月，秋田
- 1) 長谷川仁志（2017） バイタルサイン
- 2) 長谷川仁志（2017） 秋田大学医学部40年の歩み
21. 第11回レジデント・スキルアップキャンプ2017，11月，大潟村
- 1) 長谷川仁志（2017） 新たな専門医制度に向けて
22. 平成29年度秋田県医師会県北医学会並びに医師卒後研修講座，11月，大館
- 1) 長谷川仁志（2017） 20年後の医療を支える次世代を育てる医学教育の理想像 —卒前教育・卒後研修から生涯教育まで，すべての医師が教育者の時代に—（特別講演）
23. 第6回全国シンポジウム日本の国情・2次医療圏の実情を熟考して理想的医師・医療者育成教育の展開を考える2017，11月，秋田
- 1) 長谷川仁志（2017） 新モデルコアカリキュラムを生かして診療参加型臨床実習を本格実施するための戦略
24. 平成29年度先進医療及び医療サービスに関するプロジェクトコンペ，12月，秋田
- 1) 面川 歩，長谷川諒，渡部 健，植木重治，廣川 誠，嵯峨和生，嵯峨亜希子，小林則子，長谷川仁志（2018） 海外渡航者に対する渡航者外来開設に向けた取組み
25. 総合的な学習の時間：秋田市立東中学校，12月，秋田
- 1) 長谷川仁志（2017） 世界と直結して，秋田県・日本をよくしよう！—人間力を伸ばそう！—（パネルディスカッション）
26. 平成29年度地域医療を支えるドクター育成事業 メディカルセミナー（1年），12月，秋田
- 1) 長谷川仁志（2017） これからの医学教育と医師の魅力・プロフェッショナリズム

Akita J Med 45 (Suppl) : 183, 2018

社会環境医学系

医療情報学講座

教 授			
准 教 授	片 平 昌 幸		
非 常 勤 講 師	近 藤 克 幸	(秋田大学 理事・副学長)	
	八 木 英 一	(秋田赤十字病院)	
助 教	大 佐 賀 敦		
大 学 院 生	木 村 匠		

原 著 論 文

B. 審査を経ない論文

- 1) 片平昌幸 (2017) E-Learning におけるストリーミング動画教材の視聴状況の分析, 2017PC カンファレンス論文集, 240-243.
- 2) 大佐賀敦, 近藤克幸 (2017) 災害時における病院情報システム稼働状況報告システムの開発, 医療情報学 37(Suppl.), 346-348.

リーミング動画教材の視聴状況の分析

- 2) 片平昌幸 (2017) CIEC 会誌『コンピュータ & エデュケーション』をより良くするために—研究と論文の質向上を目指して—(パネリスト)
3. 第 37 回医療情報学連合大会 (第 18 回日本医療情報学会学術大会), 11 月, 大阪
- 1) 大佐賀敦, 近藤克幸 (2017) 災害時における病院情報システム稼働状況報告システムの開発

学 会 発 表

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 平成 28 年度大学病院情報マネジメント部門連絡会議, 1 月, 大津
- 1) 大佐賀敦, 近藤克幸 (2017) リアルタイム位置情報を用いたファイル保護機能のオフライン患者 ID 検索ツールへの応用
2. 2017 PC Conference, 8 月, 藤沢
- 1) 片平昌幸 (2017) E-Learning におけるスト

そ の 他

学術誌編集委員

- 1) 片平昌幸 (2017) 「コンピュータ & エデュケーション」Vol. 42, 2017 年 6 月, コンピュータ利用教育学会 (特集「これからの ICT 教育環境基盤を探る」担当)
- 2) 片平昌幸 (2017) 「コンピュータ & エデュケーション」Vol. 43, 2017 年 12 月, コンピュータ利用教育学会